

香南市史跡巡り

～サイクリングマップ～

■三又

江戸時代初期に土佐藩家老・野中兼山が開いた用水路で、3つに分岐することから、三又と称されています。昔のままの石積みが残っており、現在も農業用水として使用されています。散歩やハイキングのコースにもなっているほか、春には桜並木が水路を彩り、梅雨前には蛍の乱舞が見られる、自然豊かな場所です。



■大石弥太郎邸跡

文久3年(1863年)に藩命で江戸に出た後、勝海舟の塾に入り、洋学・航海術・砲術などを学び諸藩の志士とも交流した。勤王党の福首領格として行動し、弾圧に際しては、同志と助命運動も展開した。



■姫倉城跡(月見山)

姫倉月見山 戦国期、安芸国虎に味方した武将朝倉右京が築城したが、1550年頃長宗我部元親に攻め落とされ、家老長宗豊前守孝之を本城主とする。本丸・二の丸・三の丸の跡が残る。



■山北両烈士の碑

安岡覚之助、嘉助兄弟の功績を伝え、題字は田中光顕の書である。兄覚之助は小軍官として参戦し若松城攻撃時に流弾を受け24歳で戦死した。弟嘉助は、吉田東洋の暗殺を実行後、長州に脱藩。天誅組に加盟していたが捕えられ、29歳で処刑された。



■香宗城跡

建久4年(1193年)、宗我部、深淵両郷の地頭職に補され中原秋通を初代として、この地に下った太郎秋通を初代として400年間栄えた土佐戦国七雄の一人に数えられた名族香宗我部氏居城の跡。現在では八幡宮を祀っている。



■野々宮神社

神社の由緒は、二代藩主忠義公の時代に荒れ野を開墾してきた野市村の歴史と同じです。里人が細々と祭りをしていましたが、野市の郷土原源五衛門が再興して社を建て崇敬しました。祭神は野槌神といわれ野山の神で料理の神でもあるといわれています。



■吉原城跡

元中三年(1386年)に長宗我部能重が吉原郷を領して築城し、代々長宗我部家によって継承され、第十九代兼序1512年頃までつづき、城監丁野帯刀が居城していたと伝えられています。この城跡は、数少ない平城跡のひとつです。



■コース全長 約28km 吉川城跡→大石弥太郎邸跡→姫倉城跡→山北両烈士の碑→香宗城跡→三又→野々宮神社

■所要時間 約2時間40分



周辺お店紹介

うなぎ屋きた本《飲食》

養鰻も手けるお店。蒲焼はうなぎを一度白焼きにし、丁寧に数回タレにつけながら炭火でしっかりと焼き上げていきます。
〒781-5243
香南市吉川町吉原1264
TEL:0887-55-1265
営業時間 11:00～18:00
定休日 火曜日



イングリッシュガーデンハウス《飲食》

みかん農家の小高い丘の上で、庭には数種類の花が咲いているガーデンカフェ。バラや文旦の手作りジャムも人気です。
〒781-5453
香南市香我美町山北1953
TEL:0887-54-3382
営業時間 9:00～18:00
定休日 金曜日



中国家常菜 鳳龍菜館《飲食》

ランチ・会席ディナー・飲茶・居酒屋ハーフメニューも充実の本格中華店。
〒781-5232
香南市野市町西野669-1
TEL:0887-56-1766
営業時間 11:30～15:00
17:00～21:00
定休日 木曜・第三木曜



武市神栄堂《和菓子》

四季折々の手作り和菓子を取り揃えています。季節の果実を使った大福やわらび餅なども人気です。
〒781-5331
香南市香我美町岸山197-7
TEL:0887-54-3377
営業時間 8:30～18:00
定休日 水曜日



Zakka&Cafe Terumitsu《飲食》

店内には可愛い雑貨等も販売する、心安らくカフェ空間。
〒781-5211
香南市野市町中ノ村510-1
TEL:0887-55-3079
営業時間 7:30～16:30
定休日 水曜日・第1・3木曜日



ドルチェかがみ《飲食》

毎日手作りのイタリアンジェラートが召し上がれます。口の中でなめらかに溶けます。
〒781-5331
香南市香我美町岸山417-1
TEL:0887-57-3063
営業時間 11:00～18:00
定休日 火曜日

